



# 都市の課題に即したまちづくりを応援します

事業紹介

# 建政

ささしまライブ24土地区画整理事業(名古屋市)

わが国は、これから人口が減少し、超高齢社会を迎えようとしています。多くの人にとって暮らしやすいまちを目指し、公共交通の活用により「歩いて暮らせるまちづくり」を推進しています。建政部は、安全・安心の確保、豊かな活力ある地域づくりに貢献するために、1. 国営木曾三川公園の管理・整備、2. まちづくり・住まいづくりの支援、3. 建設産業等の健全な発展に関する業務を担当しています。コンパクトなまちづくりや地域資源を活用したまちづくりに意欲的に取り組む自治体を積極的に応援しています。



### 市街地再開発

高島屋南地区第一種市街地再開発事業(岐阜県岐阜市)

中心市街地の再生・活性化など、土地の合理的かつ健全な高度利用による都市機能の更新及び都心住居の促進を支援しています。



### 国営木曾三川公園

木曾川・長良川・揖斐川の木曾三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、設置された国営木曾三川公園は、全国の国営公園の中で入園者数が最も多い公園となっています。今後も魅力的な整備を進めています。



### 歴史まちづくり

電線類地中化支援(岐阜県恵那市)

朝ドラのロケ地としても話題になった歴史的なまちなみ。次世代に継承すべき地域固有の歴史的文化的資産の維持・向上、それらを活用したまちづくりを支援しています。



### 空き家の活用

(岐阜県瑞浪市)

居住環境の整備改善を図るため、空き家住宅又は空き建築物の活用等に対し支援します。



### 建設若者塾

建設業界の担い手の確保・育成に向けて、産学官で連携して様々な取組を行っています。離職防止を図るために同世代のネットワークづくりの場を作ったりしています。



平成11年度入省  
(土木)  
建政部 都市整備課  
主任  
谷川 阿由美さん

人口減少が進む中、あなたはどんなまちに住みたいですか？子育てしやすいまち、交通の便が良いまち、災害の心配がないまち、それとも、いつも賑わいのある通りがあって出掛けたいまちでしょうか？

電柱の無い広い歩道、誰もが安心して歩ける道、様々なイベントに人々が集う広場や公園、そんなまちづくりを実現するための支援を国土交通省は行っています。

都市整備課では、自治体がそれぞれ描くまちの姿を実現する為のお手伝いをしています。

自治体が抱える問題は様々です。それらを解決するためのまちづくりには時間もお金もかかりますが、整備が終わり、人々が賑わう通りや公園を見ると、地域の魅力あるまちづくりに自分も微力ながらお手伝いできたかなと嬉しい気持ちになります。

私達と一緒に、中部のまちを元気にしていきますか。



平成28年度入省  
(行政)  
建政部 計画管理課  
篠田 健一郎さん

私たちが快適に生活するためには、道路・公園・下水道等の都市施設の整備が求められます。私は、自治体が整備する施設の事業計画の妥当性などを審査し、施設整備にあたっての自治体支援を行っています。

都市施設の整備に携わることを通じて、より良いまちづくりに貢献できる点に大きなやりがいを感じています。また、新たな道路や公園の整備によるまちの活性化が目に見える形で実感できる点もこの仕事の魅力の1つです。自分の仕事によって、皆さんが住むまちを活性化させ、地域に貢献できるのは、建政部の仕事の大きな特徴です。

皆さんも中部地方のまちづくりに貢献し、大きなやりがいを感じられる建政部の仕事に、一緒に取り組んでみませんか。



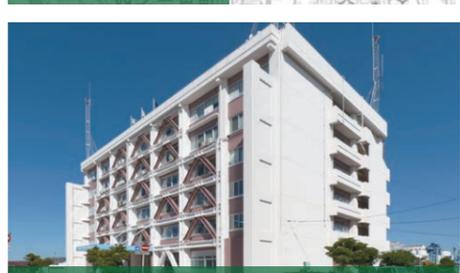
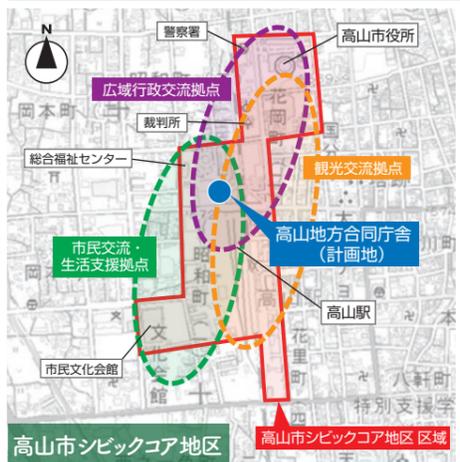
# 災害に強く、ひと・まち・環境にやさしい公共建築

事業紹介

# 宮繕



### まちづくりとの連携(高山地方合同庁舎整備イメージ)



### 耐震改修、津波対策(清水港湾合同庁舎)

国の行政機能は、いかなる状況でも停止することが許されません。官庁施設の耐震化や防災拠点の整備を通じて地域の安全・安心を支えています。



平成11年度入省  
(建築)  
宮繕部 調整課 係長  
松浦 賢太さん

私が所属している宮繕部調整課では、数ある国の建物をエリア毎に、合同集約化や地方公共団体との合築といった長期的な視点で建替え時期の検討を行い、整備計画を立案していく仕事をしています。

私たちの仕事は、多種多様な国の施設を管理する各省庁の方々と二人三脚になって事業を進めています。

施設を整備するにあたっては、施設管理者(各省庁)、施設利用者(国民)、設計者、施工者といった、多くの方々と目標を一つにして、実現していくことになります。そういった色々な人たちとの出会いや繋がりが、この仕事の魅力だと感じています。

ぜひ皆さんと一緒に、同じ目標に向かって仕事ができることを楽しみにしています。



平成29年度入省  
(建築)  
宮繕部 整備課  
古市 英恵さん

宮繕部整備課では、国の建物の新築や改修工事の設計を行っています。私の中でも建築設計審査業務を担当しています。国の建物の中には、災害時に防災拠点となる国道事務所や、不特定多数の人たちが利用するハローワークなど様々な種類があります。国の建物は国民の共有財産であるため、一定の技術基準を確保させる必要があります。施設管理者や担当者調整を行いながら、公共建築の基準を満たした設計がされているか詳細に図面を審査しています。設計が終わり工事に入ると、設計変更の対応を行うなど、計画・設計段階から建物が完成するまで携わることができます。

職場では分からないことがあっても上司に気軽に相談できるとも良い環境です。ぜひ一緒に働きましょう！



### 木材利用

低層の公共建築物の木造化を図るほか、エントランス ホール等において内装を木質化することで木材の利用を推進しています。

地方公共団体等と連携した官庁施設の整備により、地域の個性を尊重した魅力あるまちづくりに貢献します。シビックコア地区整備制度は、都市拠点や良好な市街地環境の形成に寄与しています。